



ほんものの科学体験講座（本山小学校）

本山小学校の6年生が学校から山口東京理科大学まで歩いて行き、ほんものの科学体験講座を受講しました。テーマは『身近な食べ物からDNAを取り出してみよう』で、子どもたちは本大学で講義を受けるのは初めてです。先生や大学生からていねいに一人ずつ実験道具や手順の説明をしてもらい、大学生からばっちり、いい感じと励まされながら、通常では目に見えないDNAが見えると、不思議だ、科学の力だと感動していました。また、実験や先生の話を通して、薬学部のことが少しわかったとも話していました。



保育実習（厚陽中学校）

寒空の下、厚陽保育園の園庭では、保育園児と厚陽中学校の3年生がかけっこや砂遊びなどをして保育実習が始まりました。園児にとっては、厚陽小中学校がそばにあるので身近に感じているのかすぐに生徒に打ち解けて、園舎に入ってから生徒が手縫いした布絵本を使って読み聞かせや手遊びをすると、園児は初めて見る絵本に夢中になって遊びました。生徒が園児にできるかなと話しかけると、園児はお姉ちゃん見てえと笑顔で答えていました。生徒は園児がとても喜んでくれてこちらまでうれしくなると微笑んでいました。



リーディングDX研修会（小野田小学校）

本年度、小野田中学校区の3小・中学校が文科省のリーディングDXスクール事業の指定を受けて研究を進めており、この度、小野田小学校で研究の成果が発表されました。4年生の音楽科の研究授業では、児童が3人1組になってテーマに合うようにㇿㇿㇿ、ㇿㇿㇿなどのリズムカードを操作してリズムアンサンブルの構成を考えました。子どもたちは、タンタンタンやターターなどと口ずさんで音の重なりやつながりを確認する活動を繰り返していました。デジタルとアナログのよさを生かした授業で、とても参考になりました。

